

Cartaxo

について



カルタシヨ

サンタレン (Santarém) から約10キロメートル離れたところにあるカルタシヨ (Cartaxo) は、大変古い起源を持った村です。ローマ人によって支配されていた時代には、リスボン (Lisboa) とサンタレンを結ぶ街道上の要所となっていました。

付近一帯は、今も基本的に農業地域であり、一般にカラスカオン (carrascão) (渋いワイン) として知られているフルボディの赤ワインの生産地として有名です。そのワイン生産にまつわる歴史はすべて、地方とワインの博物館 (Museu Rural e do Vinho) を訪れたり、ワイン街道 (Rotas do Vinho) をめぐったりして知ることができます。

この地域のブドウの収穫祭は、大変古い伝統を持つものです。また、11月1日に行われるフェイラ・ドス・サントス (Feira dos Santos) (「すべての聖人の日の市」の意) は、少なくとも17世紀半ばまでさかのぼる長い歴史を持っています。